

要約

さくらんぼの新品種「ジュノハート」の特徴である大玉の果実割合を高める技術と、美味しい果実を収穫する指標を栽培マニュアルにまとめました。

研究成果の概要

1 背景・目的

りんご研究所で育成したさくらんぼの新品種「ジュノハート」は、ハート形で国内最大級の大きさが特徴の甘くて美味しい品種です。

そこで、特徴を最大限に引き出すための栽培方法の確立に取り組みました。

2 内容

- 満開19～23日後に果実横径10mm以上の果実は結実するので、この時期に樹にならせる果実の数を少なくすること（摘果）で、大きい果実の割合を増やすことができます（写真1、図）。
- また、花となる芽を摘んで（摘芽）、咲く花を少なくしても、大きい果実の割合が増えます（図）。
- 専用カラーチャートを利用して収穫適期を判別し、収穫します（本書P4）。
- 「ジュノハート」の特性やさくらんぼの一般的な栽培方法をマニュアルにまとめました（写真2）。

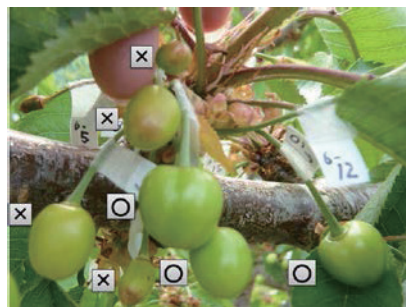


写真1 結実する果実の見分け方

注) 満開23日後の状況。結実する果実「○」と落下する果実「×」

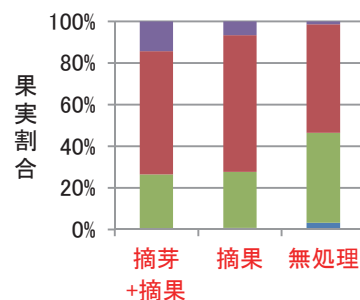


図 摘芽及び摘果の効果

注) 平成30年のりんご研究所県南果樹部(五戸町)での試験結果。「摘芽」は花芽を2芽に制限し、「摘果」は花束状短果枝当たり2果にした。

3 活用等

平成28年1月に、生産者団体、市場関係者、苗木販売業者等による「おうとう『ジュノハート』普及促進研究会」(事務局:りんご研究所県南果樹部)を設立し、栽培マニュアルの配布や研修会の開催等を行っています。



写真2 栽培マニュアル

関連情報

- 収穫適期の指標は、「カラーチャートで美味しい『ジュノハート』を収穫」(4ページ)を参照してください。
- 詳細については、平成29、31年度普及する技術・指導参考資料を参照してください。
https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/nosui/hukyuugijutu_kajyumokuji.html

りんご研究所 県南果樹部

Tel. 0178-62-4111

E-mail nou_ringokennan@aomori-itc.or.jp



青森産技

あomorの未来
技術でサポート